




このたびは、イヤホン付きクリップマイクロホン EMC-15 をお買い上げいただきましてありがとうございます。取扱説明書は、ご使用前に必ずお読みになり、大切に保管してください。製品を安全にご使用いただくため、この「安全上のご注意」を使用前によくお読みください。本機は日本国内用のモデルですので、国外で使用することはできません。

安全上のご注意

絵表示の例

-  △記号は、注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の近くに具体的な注意内容を示しています。
-  ⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）を示しています。
-  ●記号は、行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中や近くに具体的な指示内容（左図の場合は AC プラグをコンセントから抜く）を示しています。

警告 「死亡、または重傷を負うことが想定される」 内容を示しています。

本機を弊社製ポータブルトランシーバー以外に使用しない

感電の原因となり、本機や接続する機器の故障を招く原因となりますので、必ず適応機種との組み合わせにてご使用ください。

適用機種は、お買い上げ販売店または JVCケンウッドカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

ケーブルを使用するときは下記のことにご注意する

- ・ 機械に巻き込まれる恐れのある場所では、ケーブルを首にかけない。
- ・ 加工したり傷をつけたりしない。
- ・ 必要以上にたるませない。
- ・ ケーブルを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

注意 「人が障害を負ったり、物的損害が想定される」 内容を示しています。

本機や、本機のケーブルを持ってポータブルトランシーバーを移動させない

トランシーバーが落ちたりして、けがや故障の原因となります。

イヤホンの音量は上げすぎない

イヤホンをつけたままでポータブルトランシーバーの電源の ON/OFF やプラグの抜き差しをしないでください。

突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。

また、耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

ほこり、油煙の多い場所で使用しない

故障や破損の原因になることがあります。

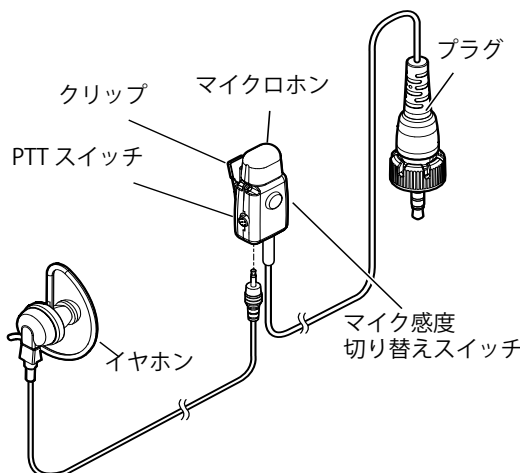
イヤピースはユニットの根元まで確実に装着する

不完全だと、はずれたイヤピースが耳の中に残り、耳に損傷を与える原因となります。

使用上のご注意

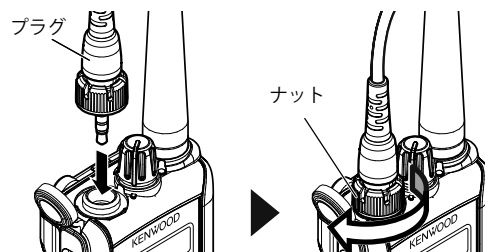
- ・ 本製品のマイクロホン部とイヤホン部は、防水仕様ではありません。
- ・ トランシーバー接続プラグ部は、IP67 相当の防塵防水性能を確認していますが、実際のご使用にあたってすべての状況で性能を保証するものではありません。
- ・ 本機をポータブルトランシーバーに巻きつけないでください。ケーブル断線の原因となります。
- ・ イヤホンに強い衝撃をあたえると内部スピーカーが破損することがあります。
- ・ 乾燥した場所でイヤホンを使用したとき、耳にピリピリとした刺激を感じることがありますが、これは人体や接続した機器に蓄積された静電気によるものでイヤホンの故障ではありません。天然素材の衣服を身につけるなど人体や衣服への静電気の蓄積を防ぐことで発生しにくくなります。

外観図



トランシーバーへの取り付け

- 1 トランシーバーの電源を切ります。
 - ・ 単独で音量を調整できるトランシーバーは、電源を切る前に音量を最小にしてください。
- 2 プラグをトランシーバーの接続端子に差し込み、ナットを矢印の方向へ回して固定します。
 - ・ ナットが最後まで締まっていないと、トランシーバーとの接続が切れる恐れがあります。また、トランシーバー本体での防水性が発揮されませんのでご注意ください。



- 3 マイクロホンを口の近く（襟など）に留めます。
- 4 イヤホンを耳に装着します。
- 5 トランシーバーの電源を入れて、音量を調整します。



